



児童手当法改正に係る 手続きはお済みですか

▶現在児童手当を受給中の次の人
●大学生年代のお子さんを含めると3人以上のお子さんを養育している人

▶現在児童手当を受給していない次の人
●高校生年代のお子さんを養育している人

●所得超過のため受給していない人

遡って受け取るための申請期限

3月31日(月)

- 令和6年10月まで遡り支給
- 4月1日(火)以降の申請は、申請の翌月分からの支給となります。

☎ こども未来課こども支援係
☎ 33-9036



地域振興券 利用店舗募集

物価高騰支援として地域振興券を配布する予定です。振興券を利用できる店舗を募集します。

対象 町内にある店舗

募集期間

3月21日(金)～4月10日(木)

※詳細が決まり次第、町ホームページなどでお知らせします。

☎ 地域産業推進課
☎ 34-2080



精神障害者に対する 運賃割引制度

4月1日から、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの人も、JRなどの運賃の割引対象となります。

- 詳細は各鉄道会社に直接お問い合わせください。
- 写真の添付がない手帳は割引を受けられない場合があります。

手続きが必要な人

旅客運賃割引区分の記載がない手帳(令和6年12月以前に発行)をお持ちの人

- 健康福祉課窓口で手帳にスタンプなどを押印します。
- 令和7年1月以降発行の手帳は、手続き不要です。

☎ 健康福祉課障害福祉係
☎ 34-2090



温かいご支援 ありがとうございました

ふるさと納税型クラウドファンディング(認定NPO法人おてらおやつクラブの活動支援)の受付を終了しました。

目標額には達しませんでした、ご支援ありがとうございました。

寄附総額 26万4500円

☎ こども未来課総合相談係
☎ 33-9095



会計年度任用職員の 登録受付中

現在、令和7年度会計年度任用職員登録を受付けています。履歴書を提出すると名簿に登録され、登録者の中から選考を行います。

☎ 人事課 ☎ 34-2056



やすらぎ体育館の 廃止について

廃止日 5月31日(土)

廃止理由

施設の一部で経年劣化が確認されているため、田原本町公共施設等総合管理計画に基づき、設備の改修は行わず、中央体育館へ集約することとなりました。

41年間、町民の皆さんにご利用いただいたことに感謝するとともに、施設の廃止についてご理解をお願いします。

☎ 中央体育館(生涯教育課スポーツ振興係) ☎ 33-5882





- 行政情報
- 暮らし・環境
- 保険・年金
- 健康・福祉
- 子育て・教育
- 催し・講座
- 就職・募集
- お知らせ



オレンジカフェ☆ トモルテ

居心地のよいカフェで、認知症のことや自分のことなど何でも気軽に話してみませんか。

日時 3月17日(月)午後1時30分～2時30分

場所 地域活動支援センター（トモルテたわらもと2階）

対象 認知症について話したいこと、聞いてみたいことがある人

定員 5組（先着順・無料）

問・申込 町地域包括支援センターへ直接または電話（☎34-2104）



町民限定 スマートフォン教室

日程 3月19日(水)

場所 青垣生涯学習センター2階研修室

時間・内容

- 1回目「基本動作について」
午後1時～2時
- 2回目「安心・安全講座」
午後2時30分～3時30分

定員 各回30人

問・申込 3月12日(水)午前10時から生涯教育課へ電話（☎32-6191／先着順／定員になり次第終了）



こども食堂 たわらもと

日赤こども食堂応援団主催

町内の子どもの居場所づくりを目的に開催しています。（参加無料）

日時 4月19日(土)

正午～午後1時30分

場所 青垣生涯学習センター2階調理室

対象 幼稚園児と小学生（幼稚園児と田原本小学校区以外の児童は保護者の送迎が必要）

定員 約30人

問・申込 4月8日(火)までにNPO法人子育てすこやかサークルへ電話（☎35-3835）。メニュー未定。アレルギー対応はしません。



保育園のおもちゃで遊ぼう！

日時 3月13日(木)

午前10時～11時ごろ

（受付＝午前9時50分～）

場所 宮古保育園(プレイルーム)

対象 令和3年4月2日～令和5年4月1日生まれのお子さんと保護者

定員 6組程度（申込順）

※動きやすい服装でお越しください

問・申込 3月6日(木)・7日(金)午前10時～午後4時に、宮古保育園へ電話（☎0120-194-783）



あたまイキイキ 音読教室

声に出して本を読む「音読」で脳を活性化させましょう！初めてでも大歓迎。お気軽にご参加ください。

日時 3月26日(水)

午前10時～11時

場所 青垣生涯学習センター1階視聴覚室

定員 15人（申込順）

問・申込 3月12日(水)午前9時30分から図書館へ直接または電話（☎32-0262）



シルバー人材センター 入会説明会

対象 磯城郡内に居住する健康で働く意欲のある60歳以上の人

日時 3月12日(水)

午前10時～、午後2時～

場所 磯城郡シルバー人材センター（田原本町埋蔵文化財センター内）2階会議室

☎（公社）磯城郡シルバー人材センター ☎ 34-2054



県広域消防組合 消防フェス2025

日時 3月15日(土) 雨天中止
午前10時～午後3時

主な体験内容

- 消防車両展示 ● 放水体験
- ちびっこレスキュー体験
- はしご車乗車体験

場所 榎原運動公園

☎ 県広域消防組合

☎ 26-0119



募金・義援金へのご協力 ありがとうございました

①赤い羽根共同募金

総額 550万4805円※

町の地域福祉の推進のため使われます。※2月12日時点

②災害義援金

- 能登半島地震災害義援金

総額 103万8986円

- 能登半島大雨災害義援金

総額 8万1510円

日本赤十字社奈良県支部を通じ、被災地へお届けします。

☎ ①町共同募金委員会（町社会福祉協議会内）☎ 34-2118 / ②健康福祉課社会福祉係 ☎ 34-2098



発達障害(疑いも含む) 個別相談

相談日 3月27日(木)

場所 町役場3階 会議室303

対象 町内にお住まいの「発達障害(疑いも含む)」に不安や悩みをお持ちの人（ご本人、ご家族など）

定員 5人(組)

相談時間 午前9時～・10時～・11時～、午後1時～・2時～（1人約50分）

相談員 「県発達障害者支援センターでいあー」相談員、町健康福祉課職員（秘密厳守）

申込 3月26日(水)までに健康福祉課障害福祉係まで。

※事前に健康福祉課職員が相談内容などを簡単に聴き取りします。

☎ 健康福祉課障害福祉係

☎ 34-2090

4月2日「世界自閉症啓発デー」

4月2日～8日「発達障害者週間」

自閉症などの発達障がいをもつ人は、障がいをもっていることが外見からわかりにくく、行動や態度が誤解されることがあります。

この機会に発達障がいについて、考えてみませんか。

関連書籍コーナー設置

日程 3月上旬 / **場所** 図書館

てんいち先生

健康・家庭・経済問題
仕事・学業・就職・卒業・進学
ハラスメント・いじめ…
人間関係・ストレス…



3月は自殺対策強化月間です

有料広告募集中!

広報たわらもとは、毎月13000部発行!

皆さんの会社やお店、イベントを
広報紙でPRしませんか?

広告の名称	規格	料金(1ヵ月あたり)
1号広告	縦59mm×横87mm	町内事業者 1万円
2号広告	縦59mm×横179mm (この枠のサイズ)	町内事業者 2万円

※町外事業者(町内に事業所等を有さない事業者)の掲載料は、町内事業者の2倍の金額



詳細はこちら

☎ 秘書広報課 ☎ 34-2069

輝く まち・ひと

Vol. 43

民生委員 田中秀美さん

民生委員の活動には地域の支えがあります



民生委員としての活動について

母が民生委員だったことや、地域活動によく参加していたこともあり、民生委員の依頼を受けました。8年目になります。

普段の挨拶

普段の活動は挨拶くらいです。最近見ない人がいれば「元気？大丈夫？」と声をかけ、困りごとがあれば様子を見て、必要があれば行政などに繋ぎます。

居場所づくり

いきいき百歳体操を自治会長と発足し、地域の居場所づくりを始めました。参加できる時に様子を見に行き、「認知症かも」「元気ないな」と思う人がいたら、他の参加者に声をかけ、見守ってもらうよう依頼をします。

相談を受けるときは

自治会長から持ちかけられることが多いです。内容によっては、地域包括支援センターの職員などに同席してもらいます。

研修会への参加・提案

年6回の研修会に参加しています。

日頃の活動に活かせられることをテーマに開催されており、相談を受けたときの傾聴方法や、認知症の人への接し方の研修を提案しました。

活動をしていて良かったこと

人との繋がりが増えたことです。研修会などで他の地域の民生委員と関わる機会があり、民生委員になっていなければ知り合えていなかった人たちと繋がりができたことがよかったです。

大切にしていること

日頃の挨拶はもちろん、ごみを持って歩いているおばあちゃんに「持っていないか？」と声をかけるなどコミュニケーションを大切にしています。

相談の際には、傾聴と受容を心がけています。受け止めて、否定はしません。

また、仕事、家庭、地域活動すべてを頑張るとしんどくなってしまうので無理をしない範囲で活動しています。

これから民生委員になる人たちへ

「自分が解決しないと…」と気負いせず、話を聞くだけで良いです。話して楽になる人もいれば、困っていることに気付いていない人もいます。民生委員は橋渡しの役割で、自治会長や地域の皆が支えてくれるので、性別、年齢関係なく、仕事をしていても、自分のできる範囲で活動できると思います。